

グアルダ (Guarda) 観光

について



写真: Turismo Centro de Portugal

グアルダ (Guarda) 観光

ここはポルトガルで一番標高の高い都市。新鮮で健康的な山の空気が流れる中世の街並みは、御影石のやや黒ずんだ色合いによって高貴さを漂わせています。

この街のカテドラル (Catedral) もこの色です。巨大で高く存在感のあるカテドラルは、信仰と領土を守る象徴としての壮大な塔をもち、要塞のごとき外観を備えています。感嘆するのは、見事なデザインとゴシック装飾の外観だけではありません。極めて天井の高い身廊や、石に彫刻を施した巨大な祭壇画のある内部にも驚かされます。

外の広場には、16世紀のアーチ型建造物があります。ここにあるカフェで一息ついて、躍動する街の中心部を眺めてみましょう。広場から放射状に伸びる細い通りには、御影石の邸宅や、ゴシック様式の窓を持ち、軒にガーゴイルのついた古い家屋が並びます。この歴史的街区は、城壁や門のほか、中世から今日まで当初の姿を保ち続けている塔によって全体が守られています。

壁の隣にはユダヤ人居住区ジュジアリア (Judaria) があります。ほとんどの建物は中世に建てられたもので、石に刻まれたシンボルが残っています。出入り口がふたつある構造も当初のままです。狭い出入り口は家族が生活する2階の部屋に通じ、広い方は1階の店舗用でした。ユダヤ人の大半は商人だったのです。

完璧な観光のために必ず訪れたい場所としては、もともとは司教邸宅 (Paço Episcopal) だったグアルダ博物館 (Museu da Guarda)、バロック様式の内装を有するミゼリコルディア教会 (Igreja da Misericórdia)、タイルパネルが美しいサン・ヴィセンテ教会 (Igreja da São Vicente) が挙げられます。街の中心部からやや離れた場所にあるロマネスク様式のノッサ・セニョーラ・ド・ミレウ礼拝堂 (Capela de Nossa Senhora do Mileu) も必見です。最古の建造物のひとつで、その起源は12世紀以前にさかのぼります。

絶対のお勧め

- > ユダヤ人居住区 (Judaria) の路地を歩き、石に刻まれたヘブライのシンボルを探す
- > カテドラル (Catedral) 見学
- > 16世紀のヴェーリャ広場 (Praça Velha、旧広場の意) にあるアーチ型建造物のテラスで休憩
- > 城砦に登り、街や山並みの眺めを楽しむ

周辺情報

グアルダの空気は欧州気候連盟によってその純度の高さを絶賛されましたが、空気の質にプラスの影響を与えているのが近郊のエストレーラ山脈 (Serra da Estrela) です。山脈の最高地点は標高1993 mで、車で行くのはもちろん、自然公園 (Parque Natural) のハイキングコースをたどって、さまざまな発見をしながら到達することもできます。

近郊旅行のおすすめとしては他に、夏にぴったりのアルディア・ヴィソーザ (Aldeia Viçosa) やヴァリエリャス (Valhelhas) の河原、この地方に点在する歴史的集落 (Aldeias Históricas) などがあります。

行き方

- 車: A23 (グアルダ - トーレス・ノヴァス Guarda-Torres Novas) 、 トーレス・ノヴァス (Torres Novas) で A1 に接続 。 および A25 (アヴェイロ - ヴィラル・ファルモージ Aveiro-Vilar Formoso) 、 アルベルガリア (Albergaria) で A1 に接続
- 鉄道 – (www.cp.pt) ベイラバイシャ線 (Linha da Beira Baixa) 、 ベイラアルタ線 (Linha da Beira Alta)
- バス – レーデ・エスプレッソス (Rede Expressos) (<http://www.rede-expressos.pt>)